

「日立 uVALUE コンベンション 2007」開催について
「協創が拓く、次の時代へのイノベーション」をテーマに、
「知識創造社会」に向けた日立的取り組み、uVALUE 具体的事例を紹介

日立製作所(執行役社長:古川一夫、以下 日立)は、7月25日(水)、26日(木)の両日、東京国際フォーラムにおいて「日立 uVALUE(ユーバリュー)コンベンション 2007」を開催します。

日立は、「社会基盤事業」「産業基盤事業」「生活基盤事業」からなる「実業」と、「情報基盤事業」のITを融合させた真の総合力で、革新的価値uVALUEをお客様と協創しています。本年の「日立 uVALUE コンベンション 2007」では、「協創が拓く、次の時代へのイノベーション」をテーマに、講演、セミナー、展示を通じて来るべき「知識創造社会」に向けた日立的取り組み、uVALUEの具体的事例(最先端技術、製品、サービス、お客様との協創事例他)を紹介します。

具体的には、執行役副社長である篠本学(情報・通信グループ長&CEO)が「お客様イノベーションを実現するuVALUE」と題し、基調講演を行います。

セミナーは、「テーマ別セミナー」「お客様事例セミナー」「中堅企業・部門向けソリューションセミナー」「特別協賛/協賛会社セミナー」など、企業や社会が直面する課題を解決するための最新ソリューション、お客様との協創事例など、100件の幅広い内容のセミナーをご紹介します。

展示は、「ビジネス」「ライフ」「コミュニティ」「ITプラットフォーム」「中堅企業・部門向けソリューション」「CSR」など、それぞれのシーンにおける事例やソリューションをわかりやすく紹介します。

また、当社のユーザ団体「日立ITユーザ会 第44回大会」、イノベーションを誘発させる先端技術を紹介する「日立技術フォーラム 2007」を併催するほか、併設イベントとして各界の有識者が講演する「イノベーションサミット 2007(旧 e-Japan サミット)」を開催します。

尚、「日立 uVALUE コンベンション 2007」への入場は、事前登録制(無料)となっています。登録は「日立 uVALUE コンベンション 2007」オフィシャルサイトから専用フォームでお申し込みいただくか、当コンベンションのレジストレーションデスクまで、お問い合わせをお願いします。[6月18日(月)から事前登録受付を開始します。]

「日立 uVALUE コンベンション 2007」オフィシャルサイト

<http://hitachi-uvcon.com>



2006年の会場風景

お問い合わせ先

日立 uVALUE コンベンション 2007 レジストレーションデスク

TEL:03 - 5471 - 3369 FAX:03 - 5471 - 3406 (10:00~12:00、13:00~18:00 土、日、祝日を除く)

e-mail : info@hitachi-uvcon.com

講演内容、名称、講演者、セミナー内容、名称、展示内容、名称は予告なしに変更する可能性があります。

以上

【別紙】

1. 「日立 uVALUE コンベンション2007」開催概要

(1) 「日立 uVALUE コンベンション2007」基調講演:場所=東京国際フォーラム ホールA

日時		タイトル・講演者
7/25 (水)	10:00~10:45	タイトル:お客様イノベーションを実現する uVALUE 講演者:株式会社 日立製作所 代表執行役 執行役副社長 情報基盤事業(情報事業)担当、情報・通信グループ長&CEO 篠本 学

(2) 「日立 uVALUE コンベンション2007」セミナー (計 100件)

テーマ別セミナー:話題性のある5つのテーマを設定し、各テーマに沿ったセミナーを開催します。

テーマ	内容
「企業改革の潮流とIT ガバナンス」	企業価値向上のための必須条件であるIT ガバナンスについて事例を交えながら紹介します。
「ユビキタス時代の地域情報化」	地域における情報化や活性化に関する各方面での取り組み事例を将来動向等も踏まえながら紹介します。
「放送と通信の融合・連携」	放送と通信の融合・連携に関する日立のビジョン、取り組み、新しい事業機会の事例を紹介します。
「IT プラットフォーム」	知識創造社会に向けたIT の考え方や、仮想化、SOA、セキュリティ、内部統制等、最新の技術動向や最新ソリューションの紹介を行います。
「CSR/環境」	日立グループが実施しているCSR 活動と各種ソリューションを紹介します。

「お客様事例」セミナー:お客様と日立が価値協創した事例を7件紹介します。

中堅企業・部門向けソリューションセミナー:ニーズの高い、内部統制、ERP、セキュリティ等をテーマとした各種ソリューションを紹介します。

特別協賛/協賛会社セミナー:最先端技術、最新ソリューションを紹介します。

(3) 「日立 uVALUE コンベンション2007」展示

主な展示ゾーン	展示製品・サービス・技術他
ビジネス	企業改革ソリューション、産業・流通システム、金融システム、自動車機器システム他、ビジネスを支える最新のソリューションを紹介します。
ライフ	放送と通信の融合・連携、ハイビジョンテレビ Wooo、都市開発システム他、我々の日常生活を支える最新のソリューション、製品を紹介します。
コミュニティ	公共サービス、地域防災システム、鉄道情報システム、電力情報システム他、コミュニティを支える最新のソリューションを紹介します。
IT プラットフォーム	サーバ仮想化、ストレージ、セキュリティ 他 日立が研究、開発、営業、SE 部門他で培った最先端技術、最新のソリューションを紹介します。
中堅企業・部門向けソリューション	CSR、内部統制、経営支援、情報共有、営業支援、セキュリティ、ERP 関連の最新のソリューション事例を紹介します。
CSR	環境、ユニバーサルデザイン/アクセシビリティ、国際貢献など、日立グループのCSR 活動をご紹介します。

2. 併催イベント開催概要

(1) 日立ITユーザ会主催「日立ITユーザ会 第44回大会」:場所=東京国際フォーラム ホールA 他

日時	内容	講演者	
7/25 (水)	12:30-13:30	研究活動発表	関東支部 IT ネットフォーラム 3ワークショップ
	14:00-15:00		
	15:30-16:30	分科会フォーラム	金融分科会、科学技術分科会、 IT 利用技術分科会
7/26 (木)	10:30-11:30	記念講演(IT ユーザ会論文表彰含む)	株式会社イー・ウーマン 代表取締役社長 佐々木 かをり氏
	12:30-13:30 14:00-15:00	ユーザ事例紹介	第44回論文 日立IT 論文賞受賞論文

(2) 日立返仁会主催「日立技術フォーラム2007」

:場所=東京国際フォーラム ホールD、テーマ=「脳科学と技術の接点～脳を育む産業へ～」

日時	内容	講演者	
7/25 (水)	12:40-13:30	講演1 「芸術を創る脳内コミュニケーション」	東京女子医科大学大学院 医学研究科 主任教授 岩田 誠氏
	13:30-14:20	講演2 「サイバニクス・人・ロボット・ 情報系の融合複合技術」	筑波大学大学院 システム情報工学研究科 教授 山海 嘉之氏
	14:50-15:40	講演3 「ブレイン・ネットワーク・インターフェ ース技術の行方」	株式会社 国際電気通信基礎技術研究所 脳情報研究所 所長 川人 光男氏
	15:40-16:20	講演4 「脳機能を可視化する技術-光トポグラフィ」	株式会社 日立製作所 研究開発本部 基礎研究所 主管研究員 牧 敦
	16:20-16:50	講演5 「脳血液変化を利用した Yes/NO 判定装置『心語り』」	株式会社 日立製作所 ソリューションビジネス 事業部 新事業推進センタ付 小澤 邦昭

日立返仁会:博士号の学位を持った日立関係者(在籍者とOB)の集まり

3. 併設イベント開催概要

(1) 日経ビジネス主催「イノベーションサミット2007」 講演&パネルディスカッション

:場所=東京国際フォーラム ホールA

日時	タイトル・講演者	
7/25 (水)	13:00-14:00	タイトル:イノベーション25の実現に向けて 講演者:イノベーション担当大臣 高市 早苗氏
	14:30-15:30	タイトル:構造改革 激動の5年半を振り返って 講演者:慶應義塾大学教授 竹中 平蔵氏
	16:00-17:00	タイトル:危機を乗り越える経営 講演者:株式会社 吉野家ディー・アンド・シー 代表取締役社長 安部 修仁氏
7/26 (木)	13:00-14:00	タイトル:JR 東日本のイノベーション 講演者:JR 東日本旅客鉄道 株式会社 元会長 山之内 秀一郎氏
	14:30-15:30	タイトル:これが私の発想法 講演者:岡野工業株式会社 代表取締役 岡野 雅行氏
	16:00-17:30	タイトル:パネルディスカッション 持続的成長を実現するイノベーション コーディネーター:科学ジャーナリスト 竹内 薫氏 パネリスト:芝浦工業大学 専門職大学院 教授 児玉 文雄氏 経済産業省 商務情報政策局 情報経済課長 藤原 正彦氏(予定) 三菱 UFJ ニコス 株式会社 執行役員 IT 事業部長 鳴川 竜介氏 株式会社 日立製作所 執行役常務 山口 光雄 株式会社 日立製作所 兼 株式会社日立コンサルティング 特別顧問 芦辺 洋司

講演内容、名称、講演者、セミナー内容、名称、展示内容、名称は予告なしに変更する可能性があります。

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
